



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和6年1月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和6年1月15日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 令和6年能登半島地震の被災地に緊急消防援助隊群馬県大隊として出動した渋川広域消防本部の活動状況を報告します(資料1)
- 2 外国人の転入が増加したことにより令和5年の人口の社会増減が増加となりました(資料2)
- 3 「SL／ELぐんま伊香保」の運行記念イベントを実施します(資料3)
- 4 年末年始期間中の伊香保温泉宿泊者数等の状況をお知らせします(資料4)
- 5 小野上温泉センター等と渋川スカイランドパーク遊園地の指定管理者を指定しました(資料5)

その他資料提供

- ・第29回渋川バンドフェスティバルを開催します(資料6)
- ・年末年始期間中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします(資料7)
- ・年末年始期間中の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況をお知らせします(資料8)

○次回開催予定

日時：令和6年1月22日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
1月15日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:00	第37回政策戦略会議	市役所本庁舎	政策戦略課
1月16日(火)	9:00	新年度予算査定	市役所本庁舎	財政課
	16:00	群馬県行政書士会新年賀詞交歓会	エテルナ高崎	秘書室
1月17日(水)	9:00	新年度予算査定	市役所本庁舎	財政課
	11:30	企業版ふるさと納税に係る感謝状贈呈式	市役所本庁舎	DX・行政管理課
	13:30	新年度予算査定	市役所本庁舎	財政課
	18:00	渋川北群馬保護区保護司会新年祝賀会	プレヴェール渋川	地域包括ケア課
1月18日(木)	9:00	新年度予算査定	市役所本庁舎	財政課
	14:00	紺綬褒章伝達式((株)エコ計画)	市役所本庁舎	秘書室
	14:30	新年度予算査定	市役所本庁舎	財政課
	17:30	(一社)群馬県建設業協会渋川支部賀詞交歓会	プレヴェール渋川	土木管理課
1月19日(金)	15:30	新年度予算査定	市役所本庁舎	財政課
	19:00	三師会新年懇談会	プレヴェール渋川	健康増進課
1月20日(土)	13:00	群馬県中部地区郵便局長会通常総会	市民会館	秘書室
1月21日(日)	8:00	道祖神祭り	市内	市民協働推進課
	9:30	上毛かるた競技渋川大会	宮田商会武道館渋川	生涯学習課
	13:00	渋川市聴覚障害者福祉協会合同新年会	プレヴェール渋川	地域包括ケア課
1月22日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	14:30	第38回政策戦略会議	市役所本庁舎	政策戦略課

令和 6 年能登半島地震の被災地に 緊急消防援助隊群馬県大隊として出動した 渋川広域消防本部の活動状況を報告します

渋川広域消防本部の職員が、緊急消防援助隊群馬県大隊として 1 月 1 日から 1 月 10 日まで、被災地へ出動しました。
現地に出動した職員が、活動内容を報告します。

1 概 要

能登半島地震が発生した令和 6 年 1 月 1 日夜に、渋川広域消防本部から緊急消防援助隊群馬県大隊として被災地へ向け出動しました。

第 1 次派遣隊から第 4 次派遣隊まで消火小隊 1 隊、救急小隊 1 隊、後方支援小隊 1 隊の計 40 人が救助活動や救急活動に従事し、1 月 10 日に群馬県大隊は、東京都大隊と交替となり、全隊帰隊しました。

群馬県大隊は、能登町のやなぎだ植物公園を野営地にして、輪島市各所で捜索救助活動、救急搬送及び避難誘導などの活動を実施しました。

2 派遣期間 令和 6 年 1 月 1 日午後 8 時 40 分～1 月 10 日午後 11 時 40 分（10 日間）

3 派遣人数（第 1 次派遣隊から第 4 次派遣隊の延べ人数）

- ・消火小隊 16 人
- ・救急小隊 12 人
- ・後方支援小隊 12 人（計 40 人）

4 活動内容（活動日別）

- ・1 月 1 日 第 1 次派遣隊群馬県大隊集結場所の横川 S A へ向け出動。
- ・1 月 2 日 金沢競馬場に到着。野営地を設定。
消火小隊、落石で立ち往生している一般車両から避難誘導を実施。
救急小隊、金沢市内の転院搬送を実施。
- ・1 月 3 日 野営地を現場近くに変更するため撤収移動開始。
- ・1 月 4 日 野営地を能登町やなぎだ植物園に決定して設営。
第 2 次派遣隊に引き継ぎ。
- ・1 月 5 日 消火小隊、輪島市町野地内の倒壊建物現場で救助活動。
※倒壊建物 1 階から男性 1 名を発見し救出。
- ・1 月 6 日 消火小隊、輪島市渋田地区土砂災害倒壊建物現場で救助活動。
救急小隊、能登町から金沢市内へ転院搬送。
- ・1 月 7 日 第 3 次派遣隊に引き継ぎ。
救急小隊、能登消防本部で待機。
- ・1 月 8 日 消火小隊、輪島市名舟町地内で捜索救助活動。
- ・1 月 9 日 第 4 次派遣隊に引き継ぎ。
消火小隊、輪島市名舟町地内で捜索救助活動。
- ・1 月 10 日 群馬県隊全隊撤収引揚げ。

5 記者会見出席者

渋川広域消防本部警防課 装備係長 狩野 修平

参考

群馬県大隊出動人員

	第1次派遣隊	第2次派遣隊	第3次派遣隊	第4次派遣隊
指揮隊	2隊 9人	2隊 9人	2隊 9人	2隊 9人
消火小隊	10隊 46人	10隊 46人	10隊 44人	10隊 45人
救助小隊	6隊 30人	6隊 30人	6隊 30人	6隊 30人
救急小隊	10隊 30人	10隊 30人	10隊 30人	10隊 30人
通信支援小隊	1隊 3人	1隊 3人	1隊 3人	1隊 3人
特殊装備小隊	1隊 3人	1隊 3人	1隊 3人	1隊 3人
後方支援小隊	12隊 34人	13隊 36人	13隊 35人	12隊 35人
合計	42隊 155人	43隊 157人	43隊 154人	42隊 155人

活動状況写真



やなぎだ植物公園（野営地）



輪島市渋田地区（救出活動）



輪島市町野地区（救出活動）



輪島市町野地区（救出活動）

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 野中 文子（内線2180）

消防係長 萩原 良和（内線2183）

渋川広域消防本部警防課（電話0279-25-4192）

担当：装備係長 狩野 修平

外国人の転入が増加したことにより 令和5年の人口の社会増減が増加となりました

渋川市では、平成18年の合併以降人口の社会増減が減少となっていました。令和4年に合併後初めて増加となりました。令和5年については、外国人の社会増減が99人増加したことにより、2年連続で増加となりました。

1 概要

渋川市では、平成18年2月の合併以降、人口の社会増減が減少となっていました。合併後初めて令和4年に48人の増加となり、令和5年についても44人が増加し、2年連続で増加となりました。

なお、自然増減については減少しており、渋川市全体の人口減少は続いています。

2 人口推移等

(1) 渋川市の人口の推移

令和5年12月末現在の人口は、7万3,068人です。平成18年2月末の人口は8万7,535人で、合併時と比較すると1万4,467人減少しています。

(2) 社会動態（転入・転出）

社会増減の増加の内訳については、日本人の社会増減は55人減少していますが、外国人の社会増減が99人増加したことにより44人の増加となりました。

なお、日本人の社会増減の減少につきましては、令和4年は138人の減少でしたが、令和5年は55人の減少となっています。

※「社会増減」は、転入、転出に伴う人口の増減。「自然増減」は、出生、死亡による人口の増減。「社会動態」は、転入、転出に伴う人口の動き。「自然動態」は、出生、死亡による人口の動き。

3 外国人の増加に伴う今後の検討事項

(1) 共生社会の推進

人口の減少により、外国人労働力の必要性が増しています。渋川市が進めている「共生社会実現のまち 渋川市」への取り組みをさらに推進し、外国人との共生を確立していくことで、さらなる外国人の転入につなげていく必要があると考えます。

(2) 国際化の視点によるまちづくり

外国人の増加により、市内の各種案内等への英語表記の追加やピクトグラムの活用などを積極的に行い、外国人にとって暮らしやすいまちづくりを推進するとともに、市のまちづくりに外国人にも参画していただくように配慮していく必要があると考えます。

参考

渋川市在住外国人の国籍等

渋川市在住の外国人の国籍については、1位がフィリピン、2位がベトナム、3位が中国となっています。在留資格別では、1位が永住者、2位が技術・人文知識・国際業務、3位が家族滞在となっています。

令和5年中の転入については、1位がベトナム、2位が中国、3位がネパールの順となっています。

■問い合わせ先

市民環境部 部長 田中 良（内線1100）

担当：市民課（電話0279-22-2459）

課長 星野 美和子（内線1110）

市民係長 山田 知子（内線1116）

住民基本台帳行政区別人口・世帯数（市町村合併時との比較）

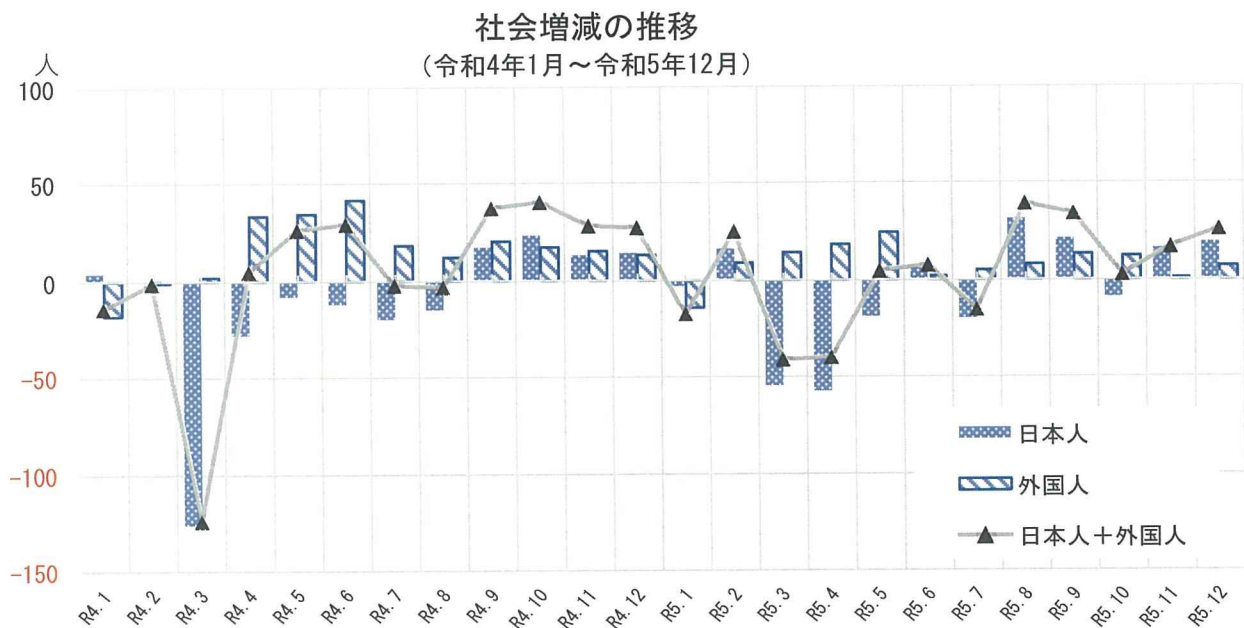
地区名		平成18年2月末時点			令和5年12月末時点				
		男	女	計	男	女	計	増減数	増減割合
渋川地区	渋川	6,601	7,207	13,808	5,038	5,562	10,600	-3,208	-30.3%
	金島	6,079	6,267	12,346	4,720	4,972	9,692	-2,654	-27.4%
	古巻	5,772	5,967	11,739	5,881	6,063	11,944	205	1.7%
	豊秋	4,629	4,869	9,498	4,257	4,489	8,746	-752	-8.6%
	小計	23,081	24,310	47,391	19,896	21,086	40,982	-6,409	-15.6%
伊香保地区		1,715	1,931	3,646	1,172	1,294	2,466	-1,180	-47.9%
小野上地区		1,034	1,079	2,113	652	679	1,331	-782	-58.8%
子持地区		6,009	6,114	12,123	5,358	5,527	10,885	-1,238	-11.4%
赤城地区		6,087	6,122	12,209	4,460	4,443	8,903	-3,306	-37.1%
北橋地区		5,031	5,022	10,053	4,225	4,276	8,501	-1,552	-18.3%
合計		42,957	44,578	87,535	35,763	37,305	73,068	-14,467	-19.8%

社会動態の増減内訳

	転入			転出			社会動態増減		
	転入	うち外国人	外国人割合	転出	うち外国人	外国人割合	日本人のみ	外国人のみ	増減
R4年	2,236	403	18.0%	2,188	217	9.9%	-138	186	48
1月	125	4	3.2%	139	22	15.8%	4	-18	-14
2月	140	9	6.4%	141	10	7.1%	0	-1	-1
3月	315	28	8.9%	439	26	5.9%	-126	2	-124
4月	238	44	18.5%	233	11	4.7%	-28	33	5
5月	189	51	27.0%	163	17	10.4%	-8	34	26
6月	198	59	29.8%	169	18	10.7%	-12	41	29
7月	141	26	18.4%	143	8	5.6%	-20	18	-2
8月	172	39	22.7%	175	27	15.4%	-15	12	-3
9月	181	45	24.9%	144	25	17.4%	17	20	37
10月	197	35	17.8%	157	18	11.5%	23	17	40
11月	171	28	16.4%	143	13	9.1%	13	15	28
12月	169	35	20.7%	142	22	15.5%	14	13	27

	転入			転出			社会動態増減		
	転入	うち外国人	外国人割合	転出	うち外国人	外国人割合	日本人のみ	外国人のみ	増減
R5年	2,150	365	17.0%	2,106	266	12.6%	-55	99	44
1月	127	18	14.2%	144	32	22.2%	-3	-14	-17
2月	171	28	16.4%	146	19	13.0%	16	9	25
3月	379	33	8.7%	420	19	4.5%	-55	14	-41
4月	225	42	18.7%	265	24	9.1%	-58	18	-40
5月	166	45	27.1%	161	21	13.0%	-19	24	5
6月	165	25	15.2%	157	23	14.6%	6	2	8
7月	122	23	18.9%	137	18	13.1%	-20	5	-15
8月	155	28	18.1%	116	20	17.2%	31	8	39
9月	141	26	18.4%	107	13	12.1%	21	13	34
10月	192	45	23.4%	189	33	17.5%	-9	12	3
11月	148	21	14.2%	131	20	15.3%	16	1	17
12月	159	31	19.5%	133	24	18.0%	19	7	26

(県移動人口調査)



外国人 転入先一覧（令和5年度・令和4年度・平成30年度）

令和6年1月10日

令和5年度（4～12月）

1	ベトナム	30	29%
2	中国	19	18%
3	ネパール	14	14%
4	インドネシア	9	9%
5	フィリピン	9	9%
6	タイ	6	6%
7	カンボジア	4	4%
8	ミャンマー	3	3%
9	台湾	3	3%
10	モンゴル	2	2%
	ほか4カ国	4	4%
国外計		103	
国内からの転入 空欄・住所設定		173	
		8	
		284	

外国人 国籍別一覧（令和5年度・令和4年度・平成30年度）

R5.12.31時点			R4.12.31時点			H30.12.31時点					
1	フィリピン	245	21%	1	フィリピン	237	22%	1	フィリピン	221	32%
2	ベトナム	186	16%	2	ベトナム	155	15%	2	中国	117	17%
3	中国	158	14%	3	中国	149	14%	3	ベトナム	97	14%
4	ネパール	144	12%	4	ネパール	133	13%	4	タイ	52	7%
5	インドネシア	136	12%	5	インドネシア	102	10%	5	ネパール	38	5%
6	タイ	65	6%	6	タイ	62	6%	6	台湾	31	4%
7	台湾	38	3%	7	スリランカ	35	3%	7	インドネシア	30	4%
8	韓国	37	3%	8	韓国	34	3%	8	韓国	27	4%
9	スリランカ	29	2%	9	韓国	34	3%	9	ペルー	16	2%
10	ペルー	18	2%	10	ペルー	18	2%	10	米国	14	2%
ほか23カ国		105	9%	ほか23カ国		96	9%	ほか18カ国		58	8%
在住者数			1,161	在住者数			1,056	在住者数			701

※各表共に上位10カ国を掲載。

外国人 在留資格一覧（令和5年度・令和4年度・平成30年度）

令和6年1月10日

R5. 12. 31時点		R4. 12. 31時点		H30. 12. 31時点	
(人)		(人)		(人)	
1 永住者	312 27%	1 永住者	305 29%	1 永住者	276 39%
2 技術・人文知識・国際業務	172 15%	2 技術・人文知識・国際業務	156 15%	2 技能実習2号口	84 12%
3 家族滞在	127 11%	3 家族滞在	107 10%	3 日本人配偶者	59 8%
4 特定技能1号	113 10%	4 技能実習1号口	100 9%	4 技能実習1号口	57 8%
5 技能実習2号口	86 7%	5 特定技能1号	75 7%	5 技術・人文知識・国際業務	56 8%
6 技能実習1号口	59 5%	6 日本人配偶者	57 5%	6 定住者	45 6%
6 日本人配偶者	59 5%	7 定住者	51 5%	7 家族滞在	29 4%
8 定住者	57 5%	7 技能実習2号口	41 4%	8 特定活動	18 3%
9 技能実習3号口	36 3%	9 技能実習3号口	33 3%	9 留学	13 2%
10 留学	26 2%	10 留学	30 3%	10 宗教	10 1%
在住者数 1,161		在住者数 1,056		在住者数 701	

※各表共に上位10力国を掲載しました。

資料3

「SL／EL ぐんま伊香保」の運行記念イベントを実施します

令和6年2月17日(土)に、JR上越線の高崎駅－渋川駅間で「SL／EL ぐんま伊香保」が初運行されます。これを記念して、渋川市とJR渋川駅との共催によるイベントを開催します。

1 目 的

東日本旅客鉄道は、令和6年2月17日(土)にJR上越線の高崎駅－渋川駅間で「SL／EL ぐんま伊香保」を運行します。

「伊香保」の名称が入る初めての運行であることから、JR渋川駅との共催による記念イベントを開催し、鉄道の利用促進や観光振興をはじめとする地域活性化、郷土に対する愛着の醸成を図ります。

実施に当たっては、JR渋川駅と協力することで、より多くの宣伝、集客効果と、地域の活性化に繋がります。

また、「しぶかわエコ旅応援キャンペーン」の実施期間中（～2月21日(水)）であることから、公共交通機関を利用した宿泊に繋がることを期待しています。

2 日 時 令和6年2月17日(土) 午前9時～午後3時

3 場 所 JR渋川駅前

4 渋川駅前イベント「渋川駅 nin dakari (にんだかり)」

(1) 渋川市主催イベント

- ・湯の花まんじゅう、焼きまんじゅう販売
- ・出張「道の駅こもち」(旬の農産物販売)
- ・射的体験
- ・こけし絵付け体験 ほか

(2) JR渋川駅主催イベント

- ・キッチンカー出店
- ・子ども駅長制服着用体験
- ・ぬりえ体験
- ・記念硬券入鋏体験 ほか

5 SL／EL ぐんま伊香保の編成

C61-20+旧型客室+EL

※ヘッドマークには伊香保にゆかりのある竹久夢二作品をデザインし、「SL ぐんま伊香保」と「EL ぐんま伊香保」の2種類を掲出します

6 S L／E L ぐんま伊香保の運行時間

- (1) S L ぐんま伊香保 1 号 (高崎駅発：午前 9 時56分→渋川駅着：午前10時35分)
- (2) E L ぐんま伊香保 2 号 (渋川駅発：午前11時28分→高崎駅着：午後 0 時16分)
- (3) S L ぐんま伊香保 3 号 (高崎駅発：午後 2 時10分→渋川駅着：午後 2 時50分)
- (4) E L ぐんま伊香保 4 号 (渋川駅発：午後 3 時15分→高崎駅着：午後 4 時04分)

7 そ の 他

詳細は、J R 東日本ニュース (1 月15日午後 2 時公開予定) をご覧ください。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子 (内線2410)

担当：政策戦略課 (電話0279-25-8554)

課長 鴻田 吉史 (内線2420)

政策創造係長 坂本 和馬 (内線2422)

資料4

年末年始期間中の伊香保温泉宿泊者数等の状況をお知らせします

令和5年度の年末年始期間における伊香保温泉宿泊者数調査結果をまとめたところ、伊香保温泉宿泊施設全体の宿泊者数は2万7,162人で、前年度と比べて3,267人増加（113.7%）しました。

1 概 要

渋川市は、大型連休における伊香保温泉の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間に伊香保温泉宿泊者数の状況をまとめています。

今回は、令和5年度の年末年始の期間における伊香保温泉宿泊者数をお知らせします。

2 結 果

調査期間における宿泊者数の合計は、2万7,162人で、前年度と比較して3,267人増加（対前年比113.7%）しました。

利用者数の増加について、コロナ禍後の年末年始となったことに加え、暖冬により天候にも恵まれたことで旅行の動きが広がったと考えられます。

3 調査期間 令和5年12月29日（金）～令和6年1月3日（水）

4 そ の 他

別添資料では、年末年始（JRの集計期間異なる）のJR上越線（高崎駅～渋川駅間）の利用状況及び高速バス利用状況も掲載しています。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光振興係長 藤井 隆（内線4881）

年末年始期間中の伊香保温泉宿泊者数等の状況

1 宿泊者数（令和5年12月29日（金）～令和6年1月3日（水））

（単位：人）

対象地区	令和5年度	令和4年度	令和元年度	対前年度 増減	対前年度比	対元年度 増減	対元年度比
伊香保温泉	27,162	23,895	32,704	3,267	113.7%	▲ 5,542	83.1%

【渋川伊香保温泉観光協会】

<期間内訳>

（単位：人）

年度	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	計
令和5年度	4,544	4,458	4,715	4,697	4,700	4,048	27,162
令和4年度	3,984	4,014	4,325	4,031	4,186	3,355	23,895
令和元年度	5,423	5,193	5,551	5,440	5,642	5,455	32,704

2 鉄道利用状況（令和5年12月28日（木）～令和6年1月4日（木））

（単位：万人）

路線名	令和5年度	令和4年度	平成30年度	対前年度 増減	対前年度比	対平成30年 度増減	対平成30年 度比
特急列車（高崎～渋川）	1.6	1.9	2.3	▲ 0.3	84.2%	▲ 0.7	69.6%

※四捨五入により値が合わない場合がある 【東日本旅客鉄道(株)高崎支社・広報】

3 高速バス利用状況（令和5年12月29日（金）～令和6年1月3日（水））

伊香保温泉街バス停 降車人数

（単位：人）

路線名	令和5年度	令和4年度	対前年比 増減	対前年度比	備 考
伊香保四万温泉号 羽田線	31	—	—	—	令和5年11月1日より運行開始
高崎・伊香保・四万温泉号 八王子線	30	29	1	103.4%	
上州ゆめぐり号	576	415	161	138.8%	
合 計	637	444	162	143.5%	

【伊香保温泉乗り入れの高速バス運営事業者へ聞き取り】

小野上温泉センター等と渋川スカイランドパーク遊園地の指定管理者を指定しました

渋川市は、令和6年度から渋川市小野上温泉センター等の3施設と、渋川スカイランドパーク遊園地を管理・運営する指定管理者を指定しました。

1 概 要

渋川市は、渋川市小野上温泉センター、渋川市小野上地域活性化センター及び渋川市小野上温泉公園の3施設と、渋川スカイランドパーク遊園地について、令和6年度から新たに指定管理を行う事業者を指定しました。

2 小野上温泉センター等3施設の指定管理について

- (1) 対象施設 小野上温泉センター、
小野上地域活性化センター、
小野上温泉公園
※3施設の管理を1事業者が行います
- (2) 指定管理者 シンワ産業有限会社
代表取締役 室橋俊之
(渋川市村上)



- (3) 指定管理期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）
- (4) 選考の経過

学識経験者2名、市民委員2名、市職員2名の計6名の委員からなる選考委員会において選考を行い、シンワ産業有限会社を指定管理者候補者として選定しました。その後、令和5年12月市議会の議決を経て、指定管理者として指定しました。

- (5) その他 シンワ産業有限会社は、現在の指定管理期間（令和6年3月31日まで）に引き続き、2度目の指定となります

参考

過去3カ年の小野上温泉センターの入込客数

- (1) 令和2年度 14万4,051人
- (2) 令和3年度 17万912人
- (3) 令和4年度 18万8,195人

3 渋川スカイランドパーク遊園地の指定管理について

- (1) 対象施設 渋川スカイランドパーク遊園地
(2) 指定管理者 公益財団法人渋川市まちづくり財団
理事長 伊勢 久美子
(3) 指定管理期間 令和6年4月1日
～令和11年3月31日
(5年間)



(4) 選考の経過

学識経験者2名、市民委員2名の計4名の委員からなる選考委員会において選考を行い、公益財団法人渋川市まちづくり財団を指定管理者候補者として選定しました。その後、令和5年12月市議会の議決を経て、指定管理者として指定しました。

- (5) その他 公益財団法人渋川市まちづくり財団は、現在の指定管理期間（令和6年3月31日まで）に引き続いての指定となります

参考

過去3カ年の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者数

- (1) 令和2年度 6万6,619人
(2) 令和3年度 9万5,708人
(3) 令和4年度 14万8,932人

■問い合わせ先

〈小野上温泉センター等に関する事〉

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光施設係長 荒木 信彦（内線4887）

〈渋川スカイランドパーク遊園地に関する事〉

建設交通部 部長 柴崎 憲一（内線4700）

担当：都市政策課（電話0279-25-8307）

課長 松田 忠義（内線4790）

管理係長 佐藤 一憲（内線4785）

第29回渋川バンドフェスティバルを開催します

渋川市内で吹奏楽活動を行っている小中学生や高校生、一般の楽団が一堂に会して、日頃の練習の成果を披露する「第29回渋川バンドフェスティバル」を、1月27日(土)に渋川市民会館で開催します。

1 概 要

渋川市内で吹奏楽活動を行っている小中学校・県立高校及び一般の市民吹奏楽団が一堂に会して、日頃の練習の成果を広く市民に披露する「第29回渋川バンドフェスティバル」を開催します。参加団体相互の親睦交流を深め、音楽文化の向上発展に寄与することを目的としています。

当日は、午前と午後の2部構成で実施します。

2 日 時 令和6年1月27日(土)

午前の部 午前9時45分開演(開場:午前9時35分)

午後の部 午後1時35分開演(開場:午後1時25分)

3 会 場 渋川市民会館 大ホール(渋川市渋川2795)

4 出演団体

・午前の部

長尾小学校、渋川女子高等学校、三原田小学校、子持中学校、
渋川中学校・伊香保中学校・北橘中学校(3校合同)、渋川西小学校、
古巻中学校、渋川市民吹奏楽団

・午後の部

渋川高等学校、古巻小学校、豊秋小学校、渋川北中学校、金島中学校、
渋川市民吹奏楽団

5 入 場 料 無料

6 主 催 渋川市・渋川市教育委員会

7 主 管 渋川バンドフェスティバル実行委員会

参考

渋川バンドフェスティバル過去の開催状況

- ・平成29年度：第27回渋川バンドフェスティバル
開催日：平成30年1月20日（市民会館）
出演団体：（19団体、499人）、来場者：956人
- ・平成30年度：市民会館改修工事により延期
- ・令和元年度：市民会館改修工事延長のため特別合同演奏会を子持社会体育館で実施
開催日：令和2年1月18日
出演団体：（9団体、156人）、来場者：320人
- ・令和2年度：新型コロナウイルス拡大防止ため延期
- ・令和3年度：新型コロナウイルス拡大防止ため延期
- ・令和4年度：第28回渋川バンドフェスティバル
開催日：令和5年2月4日（市民会館）
出演団体：（13団体、274人）
※新型コロナウイルス感染症対策のため無観客で開催

■問い合わせ先

教育部 部長 斉藤 章吉（内線4930）

担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）

課長 照井 智子（内線4950）

生涯学習係長 武井 祐治（内線 4954）

年末年始期間中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします

令和5年度の年末年始期間における市有温泉施設の入館者状況の調査結果をまとめたところ、全施設の利用者は対前年度で1,239人増加しました（114.6%）。また、売上は対前年度で84万4,470円増加しました（110.2%）。

1 概 要

渋川市は、大型連休における各温泉施設の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間に市有の日帰り温泉施設と宿泊温泉施設の利用状況を調査しています。今回、令和5年度の年末年始期間における入館者状況の調査結果をまとめました。

2 結 果

調査期間における全施設の利用者は9,719人で、前年度と比較して1,239人増加しました（114.6%）。また、売上は913万534円で、前年度と比較して84万4,470円増加しました（110.2%）。

今年度の年末年始期間は、新型コロナウイルスが5類へ移行されて初の年末年始になったことに加え、旅行需要の高まりから増加したものと考えられます。

3 調査期間 令和5年12月29日(金)～令和6年1月3日(水)

4 対象施設

(1) 日帰り温泉施設（2施設）

伊香保温泉浴場石段の湯、小野上温泉センター

(2) 宿泊温泉施設（1施設）

SUNおのがみ

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光施設係長 荒木 信彦（内線4887）

参考

年末年始の市有温泉施設入館者状況

令和5年12月29日(金)～令和6年1月3日(水)

1 入館者数

		(単位:人)					
日	施設名	令和5年度	令和4年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年度増減
							対元年度比
日 帰 り	伊香保温泉浴場石段の湯	2,027	1,875	3,287	152	108.1%	▲ 1,260
	小野上温泉センター	7,419	6,320	8,910	1,099	117.4%	▲ 1,491
	小計	9,446	8,195	12,197	1,251	115.3%	▲ 2,751
宿 泊	SUNおのがみ	273	285	387	▲ 12	95.8%	▲ 114
	小計	273	285	387	▲ 12	95.8%	▲ 114
合 計		9,719	8,480	12,584	1,239	114.6%	▲ 2,865
							77.2%

2 売上額

		(単位:円)					
日	施設名	令和5年度	令和4年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年度増減
							対元年度比
日 帰 り	伊香保温泉浴場石段の湯	881,890	821,130	1,446,640	60,760	107.4%	▲ 564,750
	小野上温泉センター	4,356,780	3,566,150	4,994,930	790,630	122.2%	▲ 638,150
	小計	5,238,670	4,387,280	6,441,570	851,390	119.4%	▲ 1,202,900
宿 泊	SUNおのがみ	3,891,864	3,898,784	5,366,002	▲ 6,920	99.8%	▲ 1,474,138
	小計	3,891,864	3,898,784	5,366,002	▲ 6,920	99.8%	▲ 1,474,138
合 計		9,130,534	8,286,064	11,807,572	844,470	110.2%	▲ 2,677,038
							77.3%

年末年始期間中の渋川スカイランドパーク遊園地の 入園者状況をお知らせします

令和5年度の年末年始期間中における渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況の調査結果をまとめたところ、入園者数は対前年度比で1,165人増加しました（135.7%）。また、園内売上額は対前年度で127万5,780円増加しました（133.2%）。

1 概 要

渋川市は、大型連休における渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間の遊園地の入園状況を調査しています。今回、令和5年度の年末年始期間中における入園状況の調査結果をまとめました。

2 結 果

調査期間中の入園者数は計4,428人で、前年度と比較して1,165人増加しました（前年度比135.7%）。また、園内売上額は合計511万3,220円で、前年度と比較して127万5,780円増加しました（前年度比133.2%）。

これは、令和4年度の同期間と比較して、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限等が撤廃されたことによる入園者数の増加及び入園者一人一人の園内の滞在時間や食堂利用機会が増加したことに伴う客単価の増加によるものと考えられます。

なお、コロナ禍前である令和元年度の同期間と比較すると、入園者数は86人増加（元年度比102.0%）、園内売上額は7万9,830円増加（元年度比101.6%）となっております。

3 調査期間 令和5年12月29日（金）～令和6年1月3日（水）

■問い合わせ先

建設交通部 部長 柴崎 憲一（内線4700）

担当：都市政策課（電話0279-25-8307）

課長 松田 忠義（内線4790）

管理係長 佐藤 一憲（内線4785）

参考

年末年始期間中の渋川スカイランドパーク遊園地入園者状況

令和5年12月29日(金)～令和6年1月3日(水)

1 入園者数

日	令和5年度			令和4年度			令和元年度			対前年度増減 (人)	対前年度比 (%)	対元年度増減 (人)	対元年度比 (%)	備考 (令和5年度)
	曜日	天候	入園者数(人)	曜日	天候	入園者数(人)	曜日	天候	入園者数(人)					
12月29日	金	晴	932	木	晴	544	日	晴	1,086	388	171.3	-154	85.8	
12月30日	土	晴	1,387	金	晴	1,025	月	雨・曇	270	362	135.3	1,117	513.7	
12月31日	日		0	土		0	火		0	0	-	0	-	休園日
1月1日	月		0	日		0	水		0	0	-	0	-	休園日
1月2日	火	晴	1,082	月	晴	873	木	晴	1,346	209	123.9	-264	80.4	
1月3日	水	晴	1,027	火	晴	821	金	晴	1,640	206	125.1	-613	62.6	
計			4,428			3,263			4,342	1,165	135.7	86	102.0	

2 売上額

	令和5年度				令和4年度				令和元年度				対元年度増減 (円)	対前年度比 (%)	備考 (令和5年度)
	曜日	天候	利用料等 (円)	内食堂分 (円)	曜日	天候	利用料等 (円)	内食堂分 (円)	曜日	天候	利用料等 (円)	内食堂分 (円)			
12月29日	金	晴	1,095,270	(260,370)	木	晴	878,530	(165,130)	日	晴	1,275,670	(284,370)	-180,400	85.9	
12月30日	土	晴	1,731,190	(273,890)	金	晴	1,154,480	(217,580)	月	雨・曇	401,760	(50,860)	1,329,430	430.9	
12月31日	日		0	(0)	土		0	(0)	火		0	(0)	0	-	休園日
1月1日	月		0	(0)	日		0	(0)	水		0	(0)	0	-	休園日
1月2日	火	晴	1,161,500	(245,700)	月	晴	946,030	(159,430)	木	晴	1,517,570	(362,770)	-356,070	76.5	
1月3日	水	晴	1,125,260	(229,960)	火	晴	858,400	(166,000)	金	晴	1,838,390	(225,610)	-713,130	61.2	
計			5,113,220	(1,009,920)			3,837,440	(708,140)			5,033,390	(923,610)	79,830	101.6	

注) 1 入園者数は4,428人(前年度比135.7%)、売上額は5,113,220円(前年度比133.2%)となりました。
2 園内及び駐車場での事故やトラブル等はありませんでした。